

年間職業能力開発計画

1	年間計画番号	2	助成の区分 (該当するものに○を付ける)	① 一般企業型訓練		③ 雇用型訓練コース			
				② 重点訓練コース			カ 特定分野認定実習併用職業訓練		
				ア 若年人材育成訓練		企業単独型訓練			
				イ 成長分野等・グローバル人材育成訓練		企業連携型訓練			
				ウ 熟練技能育成・承継訓練		事業主団体等連携型訓練			
				エ 資休中・復職後等人材育成訓練		キ 認定実習併用職業訓練			
				オ 中長期的キャリア形成訓練		ク 中高年齢者雇用型訓練			
				3 東日本大震災復興対策による特例措置		4 セルフ・キャリアドック制度導入の有無			
						5 若者雇用促進法に基づく認定事業主			
6 訓練コースの名称						7 受講(予定)者数		人	
8 訓練の実施期間		初日	年	月	日	9 (総訓練時間数)			
		最終日	年	月	日	時間 分			
10 総訓練時間数の内訳 〔雇用型訓練コースのみ記載〕		OFF-JTの時間数			OJTの時間数				
		時間 分			時間 分				
		出向元事業主・事業主			出向元事業主・事業主				
		出向先事業主・事業主団体			出向先事業主				
		時間 分			時間 分				
11 訓練として行われる職業能力検定の有無				有	無	12 訓練として行われるキャリア・コンサルティングの有無		有	無
13 助成対象労働者の氏名									
14 助成対象労働者の所属部署 (※)		(様式 4-1 号に記載してください。中長期的キャリア形成訓練の場合は、様式 4-2 号に記載してください。) (※) 企業連携型訓練の場合は出向元事業所における助成対象労働者の所属部署及び職務内容							
15 助成対象労働者の職務内容 (※)									
16 助成対象労働者の職務内容と訓練の関連性 (※企業連携型訓練の場合は出向元事業所における助成対象労働者の職務内容と訓練の関連性)									
17 訓練カリキュラム		(別添資料として添付してください。)							
18 教育訓練機関の名称及び訓練の実施場所									

様式3号【年間職業能力開発計画】（裏面）

提出上の注意

この計画について、特定分野認定実習併用職業訓練における企業連携型訓練については、出向元事業主と出向先事業主、事業主団体等連携型訓練については、事業主と事業主団体が共同して作成してください。

記入上の注意

- ① 1欄の年間計画番号には、訓練コース毎に通し番号をつけてください。他のコースと同じ番号を付けないように注意してください。
- ② 2～5欄は、該当するものに「○」を記入してください。
- ③ 6欄は訓練コースの名称を記入してください。
- ④ 7欄は、訓練の受講（予定）者数を記入してください。
- ⑤ 8欄は、訓練の実施期間の初日と最終日を記入してください。
- ⑥ 9欄の「総訓練時間数」は、計画した訓練時間から昼食等の食事を伴う休憩時間を除いた時間数を記入してください。
また、「実訓練時間数」は、「総訓練時間数」から移動時間・助成対象とならないカリキュラム等の時間等の除外時間数を除いた時間数を記入してください。
- ⑦ 10欄は、雇用型訓練コースのみ、8欄の総訓練時間数の内訳（座学等（OFF-JT）と実習（OJT）の時間数）を記入してください。
- ⑧ 11欄は、訓練として行われる職業能力検定が計画されているかについて、該当箇所に「○」を付けてください。
- ⑨ 12欄は、訓練として行われるキャリア・コンサルティングが計画されているかについて、該当箇所に「○」を付けてください。
- ⑩ 13～15欄は、様式4-1号（中長期的キャリア形成訓練の場合は様式4-2号）を用いて、助成対象労働者の氏名、所属部署、職務内容、雇用保険被保険者番号等を記載してください。
- ⑪ 16欄は、訓練コースの内容と助成対象労働者の職務がどのように直接関連するか具体的に記入してください。